事業評価(事業活動記録) 平成23年度

事業No. 565

政策体系	26 事業分類	ソフト事業	所管部局	総務部 総務課				
会 計	一般会計	科 目 9. 消	肖防費 - 1.消防	5費 - 2. 非常備	現年			
事 業 名	消防団活動推進費							
細事業名	消防団活動推進費							
	_	==: 1:	T = 1 + 4 4	ハマケ ウロー ケハマケミ田		m+r ==		

評価表作成者 総務部 総務課 田村 貢

1. 事業の概要

地域における消防力・防災力の向上において重要な役割を担う消防団の団組織の円滑な運営に対して、本部 及び支団に対して一定の基準額を設けてを支給しているほか指導員及びラッパ隊員へ機能別手当及び団員全員 に一律の出動手当を支給。

また、団員装備品及び訓練資材や新入団員装備品の整備等により消防団員の安全管理と予防警防活動の充実 化を図る。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

地域消防防災力の向上を図る事業

②事業を実施する必要性

地域防災の中枢を担う消防団の活動を推進するため

3. 事業費の推移

a street it the te												
					単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額			千円	20,997	17,698	16,108	17,075	17,792	17,957	16,957		
うち一般職・嘱託職・臨時職の 給与および共済費等			千円	0	0	0	0	0	0	0		
財	使用	料・	手数料	等	千円	0	0	0	222	0	0	0
源	国	府	支 出	金	千円	0	0	0	0	0	0	0
内	地	ナ	ī	債	千円	0	0	0	0	0	0	0
訳	_	般	財	源	千円	20,997	17,698	16,108	16,853	17,792	17,957	16,957
職	職員等の従事人員		人/年	1	0.20	1.59	1.00					
人		件		費	千円	_	1,100	10,946	6,620			
事	業	費	総	額	千円	_	18,798	27,055	23,695			

4. 主な事業費の内訳

消防団員費用弁償 4,779,440円 (旅費)

消防団員活動推進費 4,051,497円 (報償費、需要費、使用料)

消防団活動運営費補助金 8,243,600円 (活動補助金)

5. 事業結果の概要

消防団活動の充実

[※]事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。 ※千円未満を四捨五入し表示しているので、合計等が一致しない場合がある。

6.活動の詳細

7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

消防団員については、身近な地域内を中心に地域住民の安心安全を守るため昼夜を分かたず活動をいただい ており、その活動を円滑に維持していただくためにも活動推進費の支出は必要である

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

消防団員については、身近な地域内を中心に地域住民の安心安全を守るため昼夜を分かたず活動をいただい ており、その活動を円滑に維持していただくためにも活動推進費の支出は必要である

■平成21年度の所属長評価

- ①事業執行にあたり議論を重ねた点
 - 防災訓練等様々な訓練や火災予防運動や年末警戒等火災予防活動について。
- ②当該事業のアピール事項
- 常備消防だけでは十分でなく、地域での消防団は大変重要な組織である。市民の安心安全を守るための重要 な組織である。 ③反省点、今後の展開・方向性等
- - ・全国及び京都府レベルの訓練及び大会を見直し、運営費の変動をおさえる。 ・地域の消防・防災力の向上のため、地元住民協働訓練を地元消防団の主導で活発に行う